

第5回! Zoomによる

“いきいき病む”って何だろう?

生き活きカフェ

2020年9月27日(日)

13:00~16:00 Zoom

病気の経験をみんなで
語りあってみませんか?

【プログラム】

13:00- 開会・イントロダクション

13:15- 私の病い経験

あなたは、「消えてなくなりたい」って思ったことがありますか?

朝、起きるのが怖くて布団から抜け出せないって経験はありますか?

“人間関係や仕事などのストレスから、心身のバランスを崩して苦しんでいた私に、周りの世界がどのように見えていたか、また、息苦しさが軽くなる“コツ”のようなものを、どのように身につけていったか”をお話しいただきます。

14:00- グループでフリートーク

➡グループ替えあり

15:30- まとめ、カレンダー発表

参加無料

地域住民のみなさま、医療関係者、
患者、家族など誰でも参加OK!

お気軽にご参加ください ☕

* 当日オンラインで参加するためには、
インターネットに繋がるスマホ・タブレット端末・カメラやマイク機能付きパソコン
が必要です。



私もこんなことがあって…
こんなときはどうしてる?
家族はこう言うんだけど

参加方法

参加をご希望の方は

以下からお申込みください。

参加方法をご案内いたします。

<https://forms.gle/h1FVmV6u31AiaDTQ8>



お問合せは「生き活き研究会」菊池まで



メール: illness.pcf2018@gmail.com



HP: http://square.umin.ac.jp/ikiiki/



生き活き研究会

「慢性の病い経験を捉える新しい概念生成に関する
現象学的研究—治癒や管理とは異なる視座の開拓」
2017年度トヨタ財団研究助成プログラムD17-R-0563

はじめまして

私たち生き活き研は、2018年度からスタートした『慢性の病い経験を捉える新しい概念生成に関する現象学的研究—治癒や管理とは異なる視座の開拓』という研究プロジェクトの活動です。

このプロジェクトでは、従来の医療における治癒や管理に目標をおく見方ではなく、現代の病いを生きる当事者の経験に接近し、生き方そのものから経験を捉える新たな概念を生成することを目的としています。

さらに、研究者だけではなく地域・職域を巻き込み、身近な病いを皆で一緒に考えることを大事にしていきます。その上で、医療や社会における病いの見方に変革を起こし、多様性を受け入れるインクルーシブな職場や地域社会を創生する価値の提案に繋げていきたいと考えています。

「生き活きカフェ」を中心に、研究会を開催しながら研究成果を出すとともに、社会への還元も同時にいきたいと思っています。2020年2月に開催を予定していたカフェは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い延期を余儀なくされました。この度、オンラインでカフェを再開することにいたしました。ご関心のある方、是非カフェや研究会にお越しください！お待ちしております。



生き活き研究会

坂井志織（東京都立大学・看護学）

菊池麻由美（東邦大学・看護学）

細野知子（日本赤十字看護大学・看護学）

小林道太郎（大阪医科大学・哲学）

榎原哲也（東京女子大学・哲学）

杉林稔（愛仁会高槻病院・医師）

鷹田佳典（日本赤十字看護大学・社会学）

福井里美（東京都立大学・看護学、心理学）